

校長挨拶

校長の山本昭比古(やまもと あきひこ)と申します。岡村修校長先生の後任として今年の4月から勤務しております。いままでの教育実践を大切にしながら、よりよいドバイ日本人学校をつかっていきたいと考えています。本校は中東にある最も近代的な都市ドバイ中心部の西方に位置し、今年、開校37年目を迎えます。本年度は小学部88名、中学部28名の合計116名でスタートしました。



本校は「ドバイ及びUAE北部日本人会」が設置した私立学校で、学校の予算等を含め運営主体は日本人会より選出された学校運営理事長を中心とした理事会で、UAE教育局(KHDA)から承認された総領事館付属の学校です。

本校の学校教育目標は「自主性・自律性・国際性」(自ら考え、主体的に判断し行動できる力、他人を思いやる心や感動する心、国際社会に貢献する志を培う)です。日本の学習指導要領を基盤として、子どもたちに日本人としての自覚を育むとともに、「豊かな学びをはぐくむ楽しい学校」、「保護者・日本人社会から信頼され開かれた学校」、「世界にはばたく夢を育てる学校」、「安全・安心で居心地の良い学校」づくりを目指し、日々の教育活動に取り組んでいます。

本校の素晴らしい歴史と伝統は、開校当初の皆様の学校づくりにかけた思いを大切にしながら、多くの皆様によって創りあげてこられました。私たちは本校がこのように素晴らしい学校であることを誇りに思っています。そして新しい歴史と伝統を育んでいかなければなりません。自信と責任をもって世界に誇れる学校づくりをしていきたいと考えています。

本年度もよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 4 月 1 日

ドバイ日本人学校 校長 山本昭比古